

大学番号：私095

注3

[平成26年度設置]

計画の区分：学部の設置

注1

届出

創価大学 国際教養学部 国際教養学科

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人創価大学
平成27年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 国際教養学部事務室

職名・氏名 事務長・^{オシ}忍 ^タ田 ^{ヒロ}広 ^{ヨシ}義

電話番号 042-691-6904

（夜間） 080-7009-3069

F A X 042-691-8232

e-mail filaoffice@soka.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に

() 書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部

(□□学部(平成◇◇年度より変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

※「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成27年3月30日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

国際教養学部

<国際教養学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	10
4. 既設大学等の状況	11
5. 教員組織の状況	14
6. 留意事項等に対する履行状況等	26
7. その他全般的事項	27

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人創価大学

(2) 大学名

創価大学

(3) 大学の位置

〒192-8577

東京都八王子市丹木町一丁目236番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(タシロ ヤスノリ) 田代 康則 (平成16年4月)		
学長	(ババ ヨシヒサ) 馬場 善久 (平成25年4月)		
学部長	(マリア グアハルド) Maria Guajardo (平成26年4月)		
学科長等	該当なし		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 平成25年度に報告済の内容 → (25)
平成27年度に報告する内容 → (27)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ 様式は, 平成24年度開設の4年制の学科の場合(平成27年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
国際教養学部 国際教養学科 学士(国際教養学)	4年	80人	0人 年次人	320人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平均入学定員超過率	開設年度から提出年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	80人 80 (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	80 80 (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	1.09倍		平成26年度の数字に誤りがありました(27)
志願者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	1143 (—) [33 28]	— (—) [—]	780 (—) [19]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]			
受験者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	1132 (—) [33 28]	— (—) [—]	770 (—) [19]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]			
合格者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	148 (—) [42 11]	— (—) [—]	170 (—) [9]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]			
B 入学者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	84 (—) [40 9]	— (—) [—]	91 (—) [9]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]			
入学定員超過率 B/A	—		—		1.05		1.13						

- (注) ・ 数字は, 平成27年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「—」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
 ・ 「開設年度から提出年度までの平均入学定員超過率」は, 完成年度を越えて報告書を提出する大学(「改善意見等対応状況報告書」を提出する大学)のみ記入してください。「設置計画履行状況等報告書」の場合は「—」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[-] (-) —	[-] (-) —	[-] (-) —	[-] (-) —	[10 9] (-) 84	[-] (-) —	[9] (-) 91	[-] (-) —	平成26年度の数字に誤りがありました(27)
2年次	/		[-] (-) —	[-] (-) —	[-] (-) —	[-] (-) —	[8] (-) 80	[-] (-) —	
3年次			[-] (-) —	[-] (-) —	[-] (-) —	[-] (-) —			
4年次			[-] (-) —	[-] (-) —	[-] (-) —	[-] (-) —			
計			[-] (-) —	[-] (-) —	[10 9] (-) 84	[17] (-) 171			

- (注) ・ 数字は、平成27年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成24年度 入学者	— 人	— 人	平成24年度	人	人		— %
			平成25年度	人	人		
			平成26年度	人	人		
			平成27年度	人	人		
平成25年度 入学者	— 人	— 人	平成25年度	人	人		— %
			平成26年度	人	人		
			平成27年度	人	人		
平成26年度 入学者	84 人	4 人	平成26年度	4 人	1 人	・他の教育機関への入学・転学(2名) ・その他[転学部](1名)・その他[退学の後、別科へ入学] (1名)	4.8 %
			平成27年度	人	人		
平成27年度 入学者	91 人	0 人	平成27年度	人	人		0 %
合 計	175 人	4 人					2.3 %

(注)・数字は、平成27年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成27年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<国際教養学部 国際教養学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由		教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	人間教育論Ⅰ※	1・2・3・4前後		2			1					兼11 兼9	オムニバス 教育課程の充実を図るため、専任教員を追加(担当: Maria Guajardo教授) [平成26年4月] 平成26年度に開講したGuajardo教授担当の授業を取りやめるとともに、オムニバス形式の授業内容の充実を図るため、山田竜作教授、及び兼任・兼任教員を変更・追加[平成27年4月]
	人間教育論Ⅱ※	1・2・3・4前後		2			1					兼7	オムニバス スーパーグローバル大学創成支援事業により、左記科目を英語で実施する授業を開講し、専任教員を追加(担当: L. MacDonald教授)[平成27年4月]
	Soka Education※	1・2・3・4前後		2					1			兼2	オムニバス 授業内容の充実のため、兼任教員から専任教員に変更(担当: M. Daugherty講師)。また、平成26年度に在学研究で担当を外れていた兼任教員を復活[平成27年4月]
	創価教育論※	1・2・3・4前後		2								兼5 兼6	オムニバス 担当予定教員の在外研究派遣に伴い、兼任教員が1名減[平成27年4月]
キャリア教育科目	キャリア開発フォーラム	1・2・3・4前後		2								兼1	
	ワールドビジネスフォーラム	1・2・3・4前後		2								兼1	
	トップが語る現代経営	1・2・3・4前後		2								兼2	
	インターンシップⅠ	1・2・3・4前後		2								兼1	
	インターンシップⅡ	1・2・3・4前後		2								兼1	
	インターンシップⅢ	1・2・3・4前後		2								兼1	
(英語科目)	English for Academic Purposes	1前					1	2				兼1	
	English for Academic Purposes: Study Abroad I	2後		2			3						留学科目
	English for Academic Purposes: Study Abroad II	2前					3						留学科目
言語科目(第2外国語)	ドイツ語Ⅰ	3前		2								兼2 兼3	担当予定教員の都合により兼任教員が1名減少。ただし開講授業数の変更はなし[平成27年4月]
	ドイツ語Ⅱ	3後		2								兼2 兼3	担当予定教員の都合により兼任教員が1名減少。ただし開講授業数の変更はなし[平成27年4月]
	ドイツ語Ⅲ	4前		1								兼1	
	ドイツ語Ⅳ	4後		1								兼1	
	ドイツ語Ⅴ	4前		1								兼1	
	ドイツ語Ⅵ	4後		1								兼1	
	フランス語Ⅰ	3前		2								兼4 兼3	履修者増加により開講授業数を増やしたため兼任教員を追加[平成27年4月]
	フランス語Ⅱ	3後		2								兼4 兼3	履修者増加により開講授業数を増やしたため兼任教員を追加[平成27年4月]
	フランス語Ⅲ	4前		1								兼1	
	フランス語Ⅳ	4後		1								兼1	
	フランス語Ⅴ	4前		1								兼1	
	フランス語Ⅵ	4後		1								兼1	
	中国語Ⅰ	3前		2								兼10 兼9	履修者増加により開講授業数を増やしたため兼任・兼任教員を追加[平成27年4月]
	中国語Ⅱ	3後		2								兼10 兼9	履修者増加により開講授業数を増やしたため兼任・兼任教員を追加[平成27年4月]
	中国語Ⅲ	4前		1								兼3	
	中国語Ⅳ	4後		1								兼3	
	中国語Ⅴ	4前		1								兼1	
	中国語Ⅵ	4後		1								兼1	
	スペイン語Ⅰ	3前		2								兼4	
	スペイン語Ⅱ	3後		2								兼4	
スペイン語Ⅲ	4前		1								兼1		
スペイン語Ⅳ	4後		1								兼1		
スペイン語Ⅴ	4前		1								兼1		
スペイン語Ⅵ	4後		1								兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置					備考	
			必修	選択自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	言語科目 (第2外国語)	イタリア語Ⅰ	3前	2						兼2	ハングルⅠ・Ⅱの開講科目数増加に伴い、 担当予定教員の調整が発生し、兼任教員 が1名減少[平成27年4月] ハングルⅠ・Ⅱの開講科目数増加に伴い、 担当予定教員の調整が発生し、兼任教員 が1名減少[平成27年4月]
		イタリア語Ⅱ	3後	2						兼2	
		イタリア語Ⅲ	4前	1						兼1	
		イタリア語Ⅳ	4後	1						兼1	
		イタリア語Ⅴ	4前	1						兼1	
		イタリア語Ⅵ	4後	1						兼1	
		ハングルⅠ	3前	2						兼3 4	
		ハングルⅡ	3後	2						兼3 4	
		ハングルⅢ	4前	1						兼1	
		ハングルⅣ	4後	1						兼1	
		ハングルⅤ	4前	1						兼1	
		ハングルⅥ	4後	1						兼1	
		ロシア語Ⅰ	3前	2						兼2	
		ロシア語Ⅱ	3後	2						兼2	
		ロシア語Ⅲ	4前	1						兼1	
	ロシア語Ⅳ	4後	1						兼1		
	ロシア語Ⅴ	4前	1						兼1		
	ロシア語Ⅵ	4後	1						兼1		
	言語科目 (日本語)	日本語AⅠ	3前	2						兼5 4	履修者増加により開講授業数を増やした ため兼任・兼任教員を追加[平成27年4月]
		日本語AⅡ	3後	2						兼5 4	履修者増加により開講授業数を増やした ため兼任・兼任教員を追加[平成27年4月]
		日本語BⅠ	3前	1						兼1	
		日本語BⅡ	3後	1						兼1	
		日本語CⅠ	3前	1						兼1	
		日本語CⅡ	3後	1						兼1	
		日本語DⅠ	3前	1						兼1	
		日本語DⅡ	3後	1						兼1	
		日本語EⅠ	3前	1						兼1	
		日本語EⅡ	3後	1						兼1	
	日本語FⅠ	3前	1						兼1		
	日本語FⅡ	3後	1						兼1		
言語科目 (第3外国語)	ポルトガル語Ⅰ	3前	1						兼1		
	ポルトガル語Ⅱ	3後	1						兼1		
	ポルトガル語Ⅲ	4前	1						兼1		
	ポルトガル語Ⅳ	4後	1						兼1		
	アラビア語Ⅰ	3前	1						兼1		
	アラビア語Ⅱ	3後	1						兼1		
	アラビア語Ⅲ	4前	1						兼1		
	アラビア語Ⅳ	4後	1						兼1		
	スワヒリ語Ⅰ	3前	1						兼1		
	スワヒリ語Ⅱ	3後	1						兼1		
	スワヒリ語Ⅲ	4前	1						兼1		
	スワヒリ語Ⅳ	4後	1						兼1		
	タイ語Ⅰ	3前	1						兼1		
	タイ語Ⅱ	3後	1						兼1		
	タイ語Ⅲ	4前	1						兼1		
	タイ語Ⅳ	4後	1						兼1		
	トルコ語Ⅰ	3前	1						兼1		
	トルコ語Ⅱ	3後	1						兼1		
	トルコ語Ⅲ	4前	1						兼1		
	トルコ語Ⅳ	4後	1						兼1		
	ブルガリア語Ⅰ	3前	1						兼1		
	ブルガリア語Ⅱ	3後	1						兼1		
	ブルガリア語Ⅲ	4前	1						兼1		
	ブルガリア語Ⅳ	4後	1						兼1		
	モンゴル語Ⅰ	3前	1						兼1		
	モンゴル語Ⅱ	3後	1						兼1		
	モンゴル語Ⅲ	4前	1						兼1		
	モンゴル語Ⅳ	4後	1						兼1		
	インドネシア・マレー語Ⅰ	3前	1						兼1		
	インドネシア・マレー語Ⅱ	3後	1						兼1		
インドネシア・マレー語Ⅲ	4前	1						兼1			
インドネシア・マレー語Ⅳ	4後	1						兼1			
言語演習Ⅰ	3前	1						兼2	兼任教員の担当辞退により1名減[平成27 年4月]		
言語演習Ⅱ	3後	1						兼2	兼任教員の担当辞退により1名減[平成27 年4月]		
言語演習Ⅲ	4前	1						兼2	兼任教員の担当辞退により1名減[平成27 年4月]		
言語演習Ⅳ	4後	1						兼2	兼任教員の担当辞退により1名減[平成27 年4月]		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数					専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教	授	准教授	講	師	助教	助手		
共通科目	健康・体育科目	体育実技Ⅰ	1・2・3・4前後	1									兼4 3	履修者増加により開講授業数を増やしたため、兼任教員を追加[平成27年4月] 履修者増加により開講授業数を増やしたため、兼任教員を追加[平成27年4月] 履修者増加により開講授業数を増やしたため、兼任教員を追加[平成27年4月] 教育課程の充実を図るため、兼任教員を追加(担当:内藤耕三)[平成26年4月] 履修者増加により開講授業数を増やしたため、兼任教員を追加[平成27年4月] 履修者増加により開講授業数を増やしたため、兼任教員を追加[平成27年4月] 担当予定教員の在外研究派遣に伴い1名兼任教員減[平成27年4月]
	体育実技Ⅱ	1・2・3・4前後	1									兼3 2		
	体育実技Ⅲ	1・2・3・4前後	1									兼4 3		
	体育実技Ⅳ	1・2・3・4前後	1									兼5 4 3		
	体育講義Ⅰ	1・2・3・4前後	2									兼4 3		
	体育講義Ⅱ	1・2・3・4前後	2									兼1 2		
	人文・芸術・思想科目	音楽Ⅰ	3・4前	2									兼1 1	
音楽Ⅱ	3・4後	2										兼1 1		
美術Ⅰ	3・4前	2										兼1 1		
美術Ⅱ	3・4後	2										兼1 1		
文学Ⅰ	3・4前	2										兼2 2		
		3・4後	2									兼2 3	担当予定教員の都合により1名兼任教員の辞退発生したことによる変更[平成27年4月]	
	哲学	3・4前後	2									兼2 1	履修者増加により開講授業数を増やしたため兼任教員を追加[平成27年4月]	
	倫理学	3・4前後	2									兼4 1	担当予定教員の在外研究派遣に伴い兼任教員1名減[平成27年4月]	
	歴史Ⅰ	3・4前後	2									兼2 5	担当予定教員の在外研究派遣に伴い兼任教員1名減[平成27年4月]	
	歴史Ⅱ	3・4前後	2									兼2 3	担当予定教員の在外研究派遣に伴い兼任教員1名減[平成27年4月]	
	言語学	3・4前後	2									兼1 1		
術人文・思想芸術科目	学術文章作法Ⅰ	3・4前後	2									兼9 1	履修者増加により開講授業数を増やしたため兼任教員を追加[平成27年4月]	
	学術文章作法Ⅱ	3・4前後	2									兼2 2		
	学術文章作法Ⅲ	3・4前後	2									兼4 1		
目社会・生活・文化科目	法学概説	3・4前後	2									兼1 2		
	日本国憲法	3・4前後	2									兼4 2	履修者増加により開講授業数を増やしたため兼任・兼任教員を変更・追加[平成27年4月]	
	心理学概論	3・4前後	2									兼2 2		
自然・数理・情報科目	数学基礎Ⅰ	2後・3前後	2									兼2 1	スーパーグローバル大学創生支援事業により英語クラスを増設したため兼任教員を追加[平成27年4月]	
	数学基礎Ⅱ	2後・3前後	2									兼2 1	兼任教員の退職に伴い担当者を変更[平成27年4月]	
	物理科学Ⅰ	2後・3前後	2									兼1 1		
	物理科学Ⅱ	2後・3前後	2									兼4 1	履修者増加により開講授業数を増やしたため兼任・兼任教員を追加[平成27年4月]	
	コンピュータ・リテラシーⅠ	2後・3前後	2									兼2 1	担当予定教員の退職により兼任・兼任教員を変更[平成27年4月]	
	コンピュータ・リテラシーⅡ	2後・3前後	2									兼1 1		
	プログラミング	2後・3前後	2									兼2 1		
	情報科学Ⅰ	2後・3前後	2									兼2 2		
	情報科学Ⅱ	2後・3前後	2									兼2 2		
	生命科学Ⅰ	2後・3前後	2									兼3 2	オムニバス	
	生命科学Ⅱ	2後・3前後	2									兼2 2	オムニバス	
	環境科学Ⅰ	2後・3前後	2									兼2 2		
環境科学Ⅱ	2後・3前後	2									兼2 4	兼任教員の担当辞退により兼任教員数が2名減。開講授業数に変更はなし[平成27年4月]		
学際系科目(平和・人権・世界)	21世紀文明論	3・4前後	2									兼1 1	オムニバス	
	総合科目特講	3・4前後	2									兼1 2	オムニバス	
	現代マスコミ論	3・4前後	2									兼2 2	オムニバス	
	国際ボランティア実習	3・4前後	2				1							
	八王子学	3・4前後	2									兼1 3	オムニバス	
	サービスラーニング(社会貢献と学び)	3・4前後	2									兼3 1		
	平和学Ⅰ	3・4前後	2									兼1 1		
	平和学Ⅱ	3・4前後	2									兼1 1	オムニバス	
		3・4前後	2									兼6 5	スーパーグローバル大学創生支援事業により英語クラスを増設したため専任教員を2名担当として追加。また、教育課程の充実のため、兼任教員を追加[平成27年4月]	
	地域研究Ⅰ	3・4前後	2					2				兼5 6	オムニバス	
	地域研究Ⅱ	3・4前後	2									兼6 1	オムニバス	
	日本研究Ⅰ	3・4前後	2									兼1 1		
	日本研究Ⅱ	3・4前後	2									兼1 1		
	共通総合演習Ⅰ	3・4前後	2						1			兼11 10	履修者増加により開講授業数を増やしたため専任教員、及び兼任・兼任教員を追加[平成27年4月]	
共通総合演習Ⅱ	3・4前後	2						1			兼10 9	履修者増加により開講授業数を増やしたため専任教員、及び兼任・兼任教員を追加[平成27年4月]		

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数				専任教員等の配置				備 考
			必 修	選 択	自 由	計	教 授	准 教 授	講 師	助 教 助 手	
専門科目	Academic Foundations	1前	2				1	2			兼1 留学科目 留学科目 兼1 TT
	Academic Foundations: Study Abroad I	1後	6				3				
	Academic Foundations: Study Abroad II	2前	6				3				
	Cross-cultural Understanding	1前	4				1	1	2		
	Introductory Statistics	1前	4				2				
	Introduction to Global Culture and Society	2後	4					1	1		
	Introduction to International Relations and Politics	2後	4					2			
	Introduction to Global Economy and Business	2後	4					2			
	Academic Writing I	2後	2					1	2		
	Academic Writing II	3後		2				1	2		
	Academic Writing III	4後		2				1	2		
	Basic Seminar I	1前	2				6				
	Basic Seminar II	2後	2				6				
	Seminar I	3前	2				8	5	1		
	Seminar II	3後	2				8	5	1		
Seminar III	4前	2				8	5	1			
Capstone	4後	4				8	5	1			
International Fieldwork	2休(春)-3休(春)		2				1				
Global Workshop I	2休(春)		1				1				
Global Workshop II	3休(春)		1				1				
歴史・文化科目	Modern World History	3-4前		4			1				
	International History in the 20th century	3-4後		4			1				
	Global Issues in Social Policy	3-4前		4			1				
	Education for Sustainable Development	3-4後		4			1				
	Modern Social Thought	3-4前		4				1			
	Global Justice and Intercultural Ethics	3-4後		4				1			
	Global Sociology and Anthropology	3-4前		4					1		
Transnational Migration	3-4後		4					1			
目政治・国際関係科	Contemporary Political Theory	3-4前		4			1				
	Citizenship and Democracy in a Global Age	3-4後		4			1				
	Great Power Politics in the World	3-4前		4				1			
	International Political Economy	3-4前		4				1			
	International Institutions and Global Governance	3-4前		4			1				
	International Relations in Asia	3-4後		4			1				
	International Bargaining	3-4後		4				1			
	Comparative Politics	3-4後		4				1			
Management of Non-Profit Organizations	3-4後		4			1					
経済・経営科目群	Microeconomics	3-4前		4			1				
	Macroeconomics	3-4後		4			1				
	Poverty and Development	3-4前		4			1				
	History and Theory of World Economy	3-4後		4			1				
	Management Science	3-4前		4				1			
	International Business	3-4後		4				1			
	Marketing	3-4前		4				1			
	Operations Management	3-4後		4				1			
	International Human Resource Management	3-4前		2						兼1	

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成27年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備 考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
18	182	0	200	18	182	0	200	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目と廃止科目の計	0		=		0.00
設置時の計画の授業科目数の計	200				

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	教職員宿舍用の土地売却に伴う変更 (27)		
	校舎敷地	262,997.08 m ²	0 m ²	0 m ²	262,997.08 m ²			
	運動場用地	108,423.08 m ²	0 m ²	0 m ²	108,423.08 m ²			
	小 計	371,420.16 m ²	0 m ²	0 m ²	371,420.16 m ²			
	そ の 他	371,326.19 m ² 371,779.61 m²	0 m ²	0 m ²	371,326.19 m ² 371,779.61 m²			
	合 計	742,746.35 m ² 743,199.77 m²	0 m ²	0 m ²	742,746.35 m ² 743,199.77 m²			
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	看護学部棟・中央教育棟の竣工面積 確定に伴う変更(26) 理科実験棟解体時期延期に伴う変更 (26) 学生センターの用途精査に伴う修正 (26) 教育学部増築棟の計画面積の変更 (26)			
	166,016.18 m ² 171,688.64 m ² (164,798.04 m ²) (170,208.90 m ²)	0 m ²	0 m ²	166,016.18 m ² 171,688.64 m ² (164,798.04 m ²) (170,208.90 m ²)				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体の数字を報告して いたため、学部の数字に修 正 (27)		
	57 79 127 室	39 92 135 室	0 12 10 室	11 14 19 室 (補助職員 0人)	1 —6 室 (補助職員 0人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数				
	国際教養学部 国際教養学科			17 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体での共用分 図書：1,196,844冊 1,148,244 (1,132,044冊) (1,115,844冊) —整備・充実に伴う増によ る変更 (27) 雑誌：7,434種 (7,434 種)
	国際教養学部	94,307 [20,827] 90,227 88,867 20,347 (87,50 [20,027])	75 [25] (75 [25])	920 [920] 908 908 (900 [900])	280 268 (260)	13167 (13,167)	98 (98)	
	計	94,307 [20,827] 90,227 88,867 20,347 (87,50 [20,027])	75 [25] (75 [25])	920 [920] 908 908 (900 [900])	280 268 (260)	13167 (13,167)	98 (98)	
(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数		大学全体			
	8,763.80 m ²	1200席	1,290,079 冊					
(7) 体 育 館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要					大学全体	
	13,585.06 m ²	陸 上 競 技 場	野 球 場					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	430千円	430千円	図書購入費	3,600千円	3,600千円	3,600千円
	共同研究費等	1,000千円	1,000千円	設備購入費	500千円	500千円	500千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		1,367千円	1,121千円	1,121千円	1,121千円	—	—	
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助、資産運用収入、寄付金 等						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成27年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(27)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

4 既設大学等の状況

大学の名称	創 価 大 学								備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
経済学部									
経済学科	4	※200	—	900	学士 (経済学)	1.10	昭和46年	東京都八王子市丹木 町1丁目236番地	※平成26年度
法学部									
法律学科	4	※250	—	1,050	学士 (法学)	1.09	昭和46年	同上	※平成25年度
文学部									
人間学科	4	※370	—	1,500	学士 (文学)	1.09	昭和46年	同上	※平成25年度
経営学部									
経営学科	4	※200	—	900	学士 (経営学)	1.10	昭和51年	同上	※平成26年度
教育学部									
教育学科	4	※80	—	340	学士 (教育学)	1.09	昭和51年	同上	※平成25年度
児童教育学科	4	100	—	400	学士 (教育学)	1.10	昭和51年	同上	
理工学部									
情報システム工学科	4	※80	—	300	学士 (理工学)	1.10	平成3年	同上	※平成25年度 70人 ※平成27年度 80人
共生創造理工学科	4	100	—	400	学士 (理工学)	1.25	平成27年	同上	
生命情報工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成3年	同上	※平成27年より学生募 集停止
環境共生工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成15年	同上	※平成27年より学生募 集停止
看護学部									
看護学科	4	※80	—	240	学士 (看護学)	1.06	平成25年	同上	※平成25年度開設
国際教養学部									
国際教養学科	4	※80	—	160	学士 (国際教養学)	1.09	平成26年	同上	※平成26年度開設

大学の名称	創 価 大 学								備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
[大学院] 〈博士前期課程〉									
経済学研究科									
経済学専攻	2	15	—	30	修士 (経済学)	0.16	昭和50年	東京都八王子市丹木 町1丁目236番地	
法学研究科									
法律学専攻	2	15	—	30	修士 (法学)	0.29	昭和50年	同上	
文学研究科									
英文学専攻	2	10	—	20	修士 (英文学)	0.25	昭和50年	同上	
社会学専攻	2	10	—	20	修士 (社会学)	0.30	昭和50年	同上	
教育学専攻	2	15	—	30	修士 (教育学)	0.73	昭和61年	同上	
人文学専攻	2	8	—	16	修士 (人文学)	0.37	平成4年	同上	
国際言語教育専攻	2	15	—	30	修士 (教育学)	0.60	平成21年	同上	
工学研究科									
情報システム工学専攻	2	30	—	60	修士 (工学)	0.94	平成7年	同上	
生命情報工学専攻	2	20	—	40	修士 (工学)	0.77	平成7年	同上	
環境共生工学専攻	2	25	—	50	修士 (工学)	0.74	平成19年	同上	
[大学院] 〈博士後期課程〉									
経済学研究科									
経済学専攻	3	5	—	15	博士 (経済学)	0.20	昭和52年	同上	
法学研究科									
法律学専攻	3	3	—	9	博士 (法学)	0.00	昭和52年	同上	
文学研究科									
英文学専攻	3	5	—	15	博士 (英文学)	0.06	昭和52年	同上	
社会学専攻	3	5	—	15	博士 (社会学)	0.26	昭和52年	同上	
教育学専攻	3	2	—	6	博士 (教育学)	0.50	平成元年	同上	
人文学専攻	3	4	—	12	博士 (人文学)	0.00	平成6年	同上	
工学研究科									
情報システム工学専攻	3	4	—	12	博士 (工学)	0.16	平成9年	同上	
生命情報工学専攻	3	4	—	12	博士 (工学)	1.08	平成9年	同上	
環境共生工学専攻	3	3	—	9	博士 (工学)	0.66	平成19年	同上	

大学の名称		創 価 大 学							備 考
既設学部等の名称	修業年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は 称号	平均入学 定員 超過率	開 年 設 度	所 在 地	
[大学院]〈専門職課程〉									
法務研究科									※平成26年度
法務専攻	3	※30	—	95	法務博士 (専門職)	0.73	平成16年	東京都八王子市丹木町1丁目236番地	
教職研究科									
教職専攻	2	25	—	50	法務博士 (専門職)	0.82	平成20年	同上	
[通信教育部]									
経済学部	4	2,000	—	8,000	学士 (経済学)	0.12	昭和51年	同上	
法学部	4	2,000	—	8,000	学士 (法学)	0.11	昭和51年	同上	
教育学部	4	※650	—	3,650	学士 (教育学)	0.68	昭和57年	同上	※平成27年度
[別 科]									
日本語研修課程	1	35	—	35		0.71	昭和51年	同上	
特別履修課程	1	40	—	40		0.95	平成16年	同上	
大学の名称		創 価 女 子 短 期 大 学							備 考
既設学部等の名称	修業年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は 称号	平均入学 定員 超過率	開 年 設 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
現代ビジネス学科	2	150	—	300	短期大学士 (現代ビジネス)	1.02	昭和60年	東京都八王子市丹木町1丁目236番地	
英語コミュニケーション学科	2	※100	—	225	短期大学士 (英語コミュニケーション)	1.04	昭和60年	同上	※平成27年度

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成27年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<国際教養学部 国際教養学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	Maria Guajardo (54)	平成26年4月	Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Global Workshop I Global Workshop II	専	教授	Maria Guajardo (54)	平成26年4月	人間教育論 I Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Global Workshop I Global Workshop II	平成26年4月から —教育課程の充実を図るため —担当科目を追加(26)—
				専					教授	
専	教授	小出 稔 (51)	平成26年4月	English for Academic Purposes: Study Abroad I English for Academic Purposes: Study Abroad II Academic Foundations: Study Abroad I Academic Foundations: Study Abroad II Basic Seminar I Basic Seminar II Seminar I Seminar II Seminar III Capstone International Institutions and Global Governance International Relations in Asia 国際ボランティア実習	専	教授	小出 稔 (51)	平成26年4月	English for Academic Purposes: Study Abroad I English for Academic Purposes: Study Abroad II Academic Foundations: Study Abroad I Academic Foundations: Study Abroad II Basic Seminar I Basic Seminar II Seminar I Seminar II Seminar III Capstone International Institutions and Global Governance International Relations in Asia	共通科目：国際ボランティア実習は、国際部長として担当していたが、役職交代により担当者変更(26)
専	教授	前川 一郎 (44)	平成26年4月	English for Academic Purposes: Study Abroad I English for Academic Purposes: Study Abroad II Academic Foundations: Study Abroad I Academic Foundations: Study Abroad II Basic Seminar I Basic Seminar II Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Modern World History International History in the 20th century						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	杉本 一郎 (46)	平成26年 4月	English for Academic Purposes: Study Abroad I English for Academic Purposes: Study Abroad II Academic Foundations: Study Abroad I Academic Foundations: Study Abroad II Basic Seminar I Basic Seminar II Seminar I Seminar II Seminar III Capstone International Fieldwork Poverty and Development History and Theory of World Economy						
専	教授	高橋 一郎 (62)	平成26年 4月	Introductory Statistics Basic Seminar I Basic Seminar II Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Microeconomics Macroeconomics						
専	教授	山田 竜作 (47)	平成26年 4月	Basic Seminar I Basic Seminar II Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Contemporary Political Theory Citizenship and Democracy in a Global Age	専	教授	山田 竜作 (48)	平成26年 4月	Basic Seminar I Basic Seminar II Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Contemporary Political Theory Citizenship and Democracy in a Global Age 人間教育論Ⅰ※	授業内容充実のため、人間教育論Ⅰの担当として山田教授を追加。なお、同科目はオムニバス形式で実施される(27)
専	教授	小山内 優 (54)	平成26年 4月	Basic Seminar I Basic Seminar II Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Management of Non-Profit Organization	専	教授	小山内 優 (55)	平成26年 4月	Basic Seminar I Basic Seminar II Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Management of Non-Profit Organization 国際ボランティア実習 共通総合演習Ⅰ 共通総合演習Ⅱ	共通科目：国際ボランティア実習は、国際部長が担当のため、4月より就任のため担当追加(26) 教育課程充実のため、共通総合演習Ⅰ、同Ⅱ(いずれも共通科目)の開講数を増やし、小山内教授を担当として追加(27)
専	教授	Laurence MacDonald (51)	平成26年 4月	Cross-cultural Understanding Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Global Issues in Social Policy Education for Sustainable Development	専	教授	Laurence MacDonald (52)	平成26年 4月	Cross-cultural Understanding Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Global Issues in Social Policy Education for Sustainable Development 人間教育論Ⅱ	スーパーグローバル大学創生支援事業により英語クラスを増設したため「人間教育論Ⅱ」の担当者としてL. MacDonald教授を追加(27)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	准教授	Robert Sinclair (44)	平成26年9月	Introduction to Global Culture and Society Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Modern Social Thought Global Justice and Intercultural Ethics						
専	准教授	John Glenn (51)	平成27年8月	Introduction to International Relations and Politics Seminar I Seminar II Seminar III Capstone International Political Economy Comparative Politics			後任未定			John Glenn准教授就任辞退。担当科目はすべて3・4年次科目（平成28年開講）のため、本年度の履修に支障はない。国際公募を実施し、現在、最終選考中。本年度中に後任決定予定（26）
専	講師	Anar Koli (41)	平成27年1月	Introduction to International Relations and Politics Seminar I Seminar II Seminar III Capstone International Political Economy Comparative Politics 地域研究 I	専	講師	Anar Koli (41)	平成27年1月	Introduction to International Relations and Politics Seminar I Seminar II Seminar III Capstone International Political Economy Comparative Politics 地域研究 I	John Glenn准教授の就任辞退に伴う後任。また、スーパーグローバル大学創生支援事業により地域研究 I の英語クラスを増設したため、Koli准教授を同科目の担当として追加（27）
専	准教授	Hartmut Lenz (38)	平成26年8月	Introduction to International Relations and Politics Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Great Power Politics in the World International Bargaining						
専	准教授	George Yungchih Wang (48)	平成27年2月	Introduction to Global Economy and Business Seminar I Seminar II Seminar III Capstone International Business Marketing						
専	准教授	Ugur Aytun Ozturk (38)	平成27年8月	Introduction to Global Economy and Business Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Management Science Operations Management	専	教授	Ugur Aytun Ozturk (38)	平成27年5月	Introduction to Global Economy and Business Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Management Science Operations Management	前任校の都合により、就任時期を3ヶ月前倒し。また、前任校で教授に昇任したため、本学採用時に改めて業績審査を行い、職位を教授へ変更（27）
専	准教授	Harunori Miyagi (39)	平成26年4月	English for Academic Purposes Academic Foundations Cross-cultural Understanding Academic Writing I Academic Writing II Academic Writing III						
専	講師	David M. Daugherty (49)	平成26年4月	English for Academic Purposes Academic Foundations Cross-cultural Understanding Academic Writing I Academic Writing II Academic Writing III	専	講師	David M. Daugherty (50)	平成26年4月	English for Academic Purposes Academic Foundations Cross-cultural Understanding Academic Writing I Academic Writing II Academic Writing III Soka Education※	授業内容充実のため、Soka Educationの担当としてDaugherty講師を追加。なお、同科目はオムニバス形式で実施される（27）

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	講師	Valerie C. Hansford (44)	平成26年4月	English for Academic Purposes Academic Foundations Cross-cultural Understanding Academic Writing I Academic Writing II Academic Writing III						
専	講師	Johanna Zulueta (35)	平成26年4月	Introduction to Global Culture and Society Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Global Sociology and Anthropology Transnational Migration	専	講師	Johanna Zulueta (36)	平成26年4月	Introduction to Global Culture and Society Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Global Sociology and Anthropology Transnational Migration 地域研究 I	スーパーグローバル大学創生支援事業により地域研究 I の英語クラスを増設したため、Zulueta 講師を同科目の担当として追加 (27)
兼任	教授	寺西 宏友 (58)	平成26年4月	人間教育論 I ※						
兼任	教授	馬場 善久 (61)	平成26年4月	人間教育論 I ※						
					兼任	教授	加賀 讓治 (60)	平成27年4月	人間教育論 I ※	授業内容充実のため担当を追加 (27)
兼任	教授	森 幸雄 (58)	平成26年4月	人間教育論 I ※ 八王子学 ※	兼任	教授	石神 豊 (69)	平成27年4月	人間教育論 I ※	森教授の都合 (所属学部の授業担当数増加) のため、人間教育論 I の担当を石神教授へ変更。なお、八王子学の後任はなしとし、同科目の担当は杉山教授のみとする (27)
兼任	教授	高橋 強 (59)	平成26年4月	人間教育論 I ※ 人間教育論 II ※	兼任	教授	川崎 高志 (52)	平成27年4月	人間教育論 I ※	高橋教授の都合 (所属学部の授業担当数増加) のため、人間教育論 I の担当を川崎教授へ変更 (27)
兼任	教授	木下 薫 (60)	平成26年4月	人間教育論 II ※						
兼任	教授	浅山 龍一 (61)	平成26年4月	人間教育論 II ※	兼任	講師	山崎 達也 (57)	平成26年4月	人間教育論 II ※	浅山教授の都合 (所属学部の授業担当数増加) のため、人間教育論 II の担当を山崎講師へ変更。なお、山崎講師は平成26年よりすでに「哲学」を担当しているため、担当科目の追加となる (27)
兼任	教授	上 優二 (62)	平成26年4月	人間教育論 II ※	兼任	講師	村上 政彦 (56)	平成27年4月	人間教育論 II ※	上教授の体調不良に寄る休職のため、人間教育論 II の担当を村上講師へ変更 (27)
兼任	教授	神立 孝一 (58)	平成26年4月	人間教育論 I ※ 創備教育論 ※						
兼任	教授	勘坂 純市 (50)	平成26年4月	創備教育論 ※						
兼任	教授	中山 雅司 (54)	平成26年4月	創備教育論 ※						
兼任	教授	長谷部 秀孝 (64)	平成26年4月	キャリア開発フォーラム インターンシップ I インターンシップ II	兼任	講師	羽賀(中村) 文湖 (39)	平成27年4月	キャリア開発フォーラム	教育課程充実のため、キャリア教育を専門とする羽賀講師を採用し、長谷部教授が担当していたキャリア開発フォーラムを羽賀講師の担当へと変更する (27)
兼任	教授	本間 マリ子 (55)	平成26年4月	ワールドビジネスフォーラム	兼任	講師	羽賀(中村) 文湖 (39)	平成27年4月	ワールドビジネスフォーラム	教育課程充実のため、キャリア教育を専門とする羽賀講師を採用し、本間教授が担当していたワールドビジネスフォーラムを羽賀講師の担当へと変更する (27)
兼任	教授	望月 雅光 (46)	平成26年4月	トップが語る現代経営	兼任	教授	望月 雅光 (47)	平成26年4月	トップが語る現代経営 コンピュータ・リテラシー I	教育課程の充実のため、コンピュータ・リテラシー I の開講数を増やし、望月教授を担当として追加 (27)
兼任	教授	田中 亮平 (60)	平成26年4月	ドイツ語 I ドイツ語 II 文学 II 21世紀文明論 ※ 現代マスコミ論 ※	兼任	教授	田中 亮平 (61)	平成26年4月	ドイツ語 I ドイツ語 II 21世紀文明論 ※ 現代マスコミ論 ※	ドイツ語 I、II の開講科目数増加 (西田准教授が辞退した開講数分) に伴い、文学 II の担当をなしに変更。文学 II は他の教員が担当する授業が複数開講されているため、支障はない (27)
兼任	教授	清多 英樹 (69)	平成26年4月	フランス語 I フランス語 II 文学 II						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	鈴井 宣行 (64)	平成26年4月	フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ 地域研究Ⅱ※ 共通総合演習Ⅰ 共通総合演習Ⅱ						
兼任	教授	汪 鴻祥 (60)	平成26年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ						
兼任	教授	石原 忠佳 (61)	平成26年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ アラビア語Ⅰ アラビア語Ⅱ アラビア語Ⅲ アラビア語Ⅳ 地域研究Ⅰ※						
兼任	教授	尹 秀一 (57)	平成26年4月	ハングルⅠ ハングルⅡ ハングルⅤ ハングルⅥ 地域研究Ⅰ※						
兼任	教授	Stella Sivakova (51)	平成26年4月	ロシア語Ⅴ ロシア語Ⅵ						
兼任	教授	久保田 秀明 (53)	平成26年4月	体育実技Ⅰ 体育実技Ⅱ 体育実技Ⅲ 体育実技Ⅳ 体育講義Ⅰ 体育講義Ⅱ	兼任	教授	久保田 秀明 (47)	平成27年4月	体育実技Ⅰ 体育実技Ⅱ 体育実技Ⅲ 体育実技Ⅳ 体育講義Ⅰ	久保田教授の在外研究派遣(平成27年9月出発)により、体育講義Ⅱの担当をなしに。体育講義Ⅱは他教員の担当で開講されているため、支障はない(27)
兼任	教授	井上 アヤ子 (65)	平成26年4月	体育実技Ⅰ 体育実技Ⅱ 体育実技Ⅲ 体育実技Ⅳ 体育講義Ⅱ						
兼任	教授	関川 佳人 (66)	平成26年4月	体育実技Ⅰ 体育実技Ⅲ 体育実技Ⅳ 体育講義Ⅰ						
兼任	教授	山中 正樹 (51)	平成26年4月	文学Ⅰ						
兼任	教授	水谷 誠 (63)	平成26年4月	文学Ⅰ						
兼任	教授	小倉 裕児 (61)	平成26年4月	歴史Ⅰ 学術文章作法Ⅱ 学術文章作法Ⅲ	兼任	教授	小倉 裕児 (62)	平成26年4月	歴史Ⅰ 学術文章作法Ⅰ 学術文章作法Ⅱ 学術文章作法Ⅲ	学術文章作法Ⅰの必修化に伴い、履修者数が増加したため、開講授業数を増やし、小倉教授を担当として追加(27)
兼任	教授	蓮沼 昭子 (63)	平成26年4月	言語学						
兼任	教授	池田 秀彦 (59)	平成26年4月	法学概説						
兼任	教授	花見 常幸 (61)	平成26年4月	日本国憲法						
兼任	教授	藤田 尚則 (61)	平成26年4月	日本国憲法						
兼任	教授	鉤 治雄 (62)	平成26年4月	心理学概論						
兼任	教授	吉川 成司 (56)	平成26年4月	心理学概論	兼任	教授	田村 修一 (55)	平成27年4月	心理学概論	吉川教授の都合(所属学部の担当授業数増)により心理学概論の担当を田村教授へ変更(27)
兼任	教授	崔 龍雲 (53)	平成26年4月	物理科学Ⅱ						
兼任	教授	浅井 学 (42)	平成26年4月	コンピュータ・リテラシーⅡ						
兼任	教授	坂部 創一 (57)	平成26年4月	情報科学Ⅱ						
兼任	教授	丸田 晋策 (54)	平成26年4月	生命科学Ⅰ※						
兼任	教授	関 篤志 (53)	平成26年4月	生命科学Ⅰ※						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	中嶋 一行 (60)	平成26年4月	生命科学Ⅱ※						
兼任	教授	杉山 由紀男 (59)	平成26年4月	人間教育論Ⅰ※ 現代マスコミ論※ 八王子学※ 21世紀文明論※ 総合科目特講※						
兼任	教授	西浦 昭雄 (46)	平成26年4月	サービスマーケティング(社会貢献と学び) 地域研究Ⅱ※ 共通総合演習Ⅰ 共通総合演習Ⅱ						
兼任	教授	玉井 秀樹 (51)	平成26年4月	平和学Ⅱ※						
兼任	教授	川崎 高志 (51)	平成26年4月	地域研究Ⅰ※ 共通総合演習Ⅰ 共通総合演習Ⅱ	兼任	教授	川崎 高志 (52)	平成26年4月	地域研究Ⅰ	川崎教授より、共通総合演習Ⅰ、Ⅱの担当辞退の申し入れがあり、後任として山田教授の担当に変更(27)
					兼任	教授	山田 隆司 (52)	平成27年4月	共通総合演習Ⅰ 共通総合演習Ⅱ	
兼任	教授	小山 満 (69)	平成26年4月	地域研究Ⅰ※						
兼任	教授	高木 功 (57)	平成26年4月	地域研究Ⅰ※ 21世紀文明論※						
兼任	教授	北 政巳 (69)	平成26年4月	地域研究Ⅱ※						
兼任	教授	小崎 晃義 (55)	平成26年4月	地域研究Ⅱ※						
兼任	教授	清水 昭夫 (49)	平成26年4月	共通総合演習Ⅰ						
兼任	教授	有里 典三 (59)	平成26年4月	共通総合演習Ⅰ 共通総合演習Ⅱ						
兼任	教授	坂本 幹雄 (57)	平成26年4月	共通総合演習Ⅰ 共通総合演習Ⅱ						
兼任	教授	石井 秀明 (61)	平成26年4月	共通総合演習Ⅰ 共通総合演習Ⅱ						
兼任	教授	Philippe Debroux Stephan (66)	平成28年4月	International Human Resource Management						
					兼任	教授	藤平田 英彦 (72)	平成27年4月	体育実技Ⅰ 体育講義Ⅰ	履修者増加への対応として開講数を増やし、兼任教員として追加(27)
兼任	准教授	伊藤 貴雄 (40)	平成26年4月	人間教育論Ⅰ※	兼任	教授	ホンマ マリ子 (57)	平成27年4月	人間教育論Ⅰ※	伊藤准教授の在外研究に伴い、人間教育論Ⅰの担当をホンマ教授へ変更(27)
				人間教育論Ⅱ※	兼任	教授	土井 美徳 (50)	平成27年4月	人間教育論Ⅱ※	伊藤准教授の在外研究に伴い、人間教育論Ⅱの担当を土井教授へ変更(27)
				創備教育論※ 21世紀文明論※					後任なし	伊藤准教授の在外研究派遣に伴い、創備教育論、21世紀文明論の担当なしに変更。なお、これらの科目はオムニバス形式で開講されるものであり、他教員が引き続き担当するため、支障はない(27)
兼任	准教授	牛田 伸一 (40)	平成26年4月	人間教育論Ⅰ※ 創備教育論※						
兼任	准教授	寒河江 光徳 (45)	平成26年4月	人間教育論Ⅱ※						
兼任	准教授	桑原ビクター伸一 (44)	平成26年4月	Soka Education※	兼任	講師	Andrew Gebert	平成26年4月	Soka Education	桑原准教授の在外研究派遣のため、平成26年度のみ担当者を変更。(26)
				環境科学Ⅱ					後任なし	在外研究派遣のため、担当しないが、他教員が開講しているため支障はない。(26)
					兼任	准教授	桑原ビクター伸一 (45)	平成26年4月	Soka Education※ 環境科学Ⅱ	桑原准教授の在外研究派遣終了に伴い、平成27年よりSoka Education、環境科学Ⅱの担当を復活。なお、Gebert講師は引き続きSasaki講師の後任としてSoka Educationを担当する(27)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	准教授	村上 信明 (38)	平成26年4月	トップが語る現代経営 歴史Ⅱ 21世紀文明論※	兼任	講師	寒河江 光徳 (46)	平成26年4月	トップが語る現代経営	村上准教授の在外研究派遣に伴い、トップが語る現代経営の担当を寒河江講師へと変更。なお、寒河江講師は他に人間教育論Ⅱを担当しており、担当科目の追加となる。歴史Ⅱについては後任なしとするが、他教員担当の授業が複数開講されているため支障はない。また、21世紀文明論はオムニバス形式の授業であり、他の担当予定教員が引き続き授業を担当する予定であるため支障はない(27)
兼任	准教授	小林 和夫 (47)	平成26年4月	インターンシップⅢ インターンシップⅣ インドネシア・マレー語Ⅰ インドネシア・マレー語Ⅱ インドネシア・マレー語Ⅲ インドネシア・マレー語Ⅳ						
兼任	准教授	染谷 宏 (68)	平成26年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅳ						
兼任	准教授	江口 満 (54)	平成26年4月	人間教育論Ⅰ※ ロシア語Ⅰ ロシア語Ⅱ						
兼任	准教授	岡松 龍一 (59)	平成26年4月	日本語AⅠ 日本語AⅡ	兼任	准教授	岡松 龍一 (60)	平成26年4月	日本語AⅠ 日本語AⅡ	外国人留学生の増加に伴い、日本語AⅠ、日本語AⅡの開講授業数を増やしたため、兼任・兼任教員を追加(27)
					兼任	准教授	日高 吉隆 (49)	平成27年4月	日本語AⅠ 日本語AⅡ	
					兼任	講師	町田 小雪 (50)	平成27年4月	日本語AⅠ 日本語AⅡ	
兼任	准教授	倉光 雅己 (55)	平成26年4月	日本語DⅠ 日本語DⅡ	兼任	准教授	倉光 雅己 (56)	平成26年4月	日本語AⅠ 日本語AⅡ 日本語DⅠ 日本語DⅡ	外国人留学生の増加に伴い、日本語AⅠ、日本語AⅡの開講授業数を増やしたため、倉光准教授を担当として追加(27)
兼任	准教授	伊東 美智留 (61)	平成26年4月	日本語EⅠ 日本語EⅡ	兼任	准教授	伊東 美智留 (62)	平成26年4月	日本語AⅠ 日本語AⅡ 日本語EⅠ 日本語EⅡ	外国人留学生の増加に伴い、日本語AⅠ、日本語AⅡの開講授業数を増やしたため、伊東准教授を担当として追加(27)
兼任	准教授	山崎 めぐみ (46)	平成26年4月	学術文法作法Ⅰ 共通総合演習Ⅱ						
兼任	准教授	清水 強志 (42)	平成26年4月	学術文章作法Ⅲ サービスマーケティング(社会貢献と学び) 共通総合演習Ⅰ 共通総合演習Ⅱ						
兼任	准教授	石井 良夫 (52)	平成26年4月	物理学Ⅰ						
兼任	准教授	瀧美 雅保 (57)	平成26年4月	情報科学Ⅰ	兼任	教授	瀧美 雅保 (57)	平成26年4月	情報科学Ⅰ	平成26年4月教授に昇任。(26)
兼任	准教授	劉 継生 (49)	平成26年4月	情報科学Ⅱ	兼任	准教授	劉 継生 (50)	平成26年4月	情報科学Ⅱ コンピュータ・リテラシーⅠ	教育課程の充実のため、コンピュータ・リテラシーⅠの開講数を増やし、劉准教授を担当として追加(27)
兼任	准教授	近藤 和典 (56)	平成26年4月	生命科学Ⅰ※						
兼任	准教授	佐々木 諭 (46)	平成26年4月	生命科学Ⅱ※ サービスマーケティング(社会貢献と学び) 共通総合演習Ⅰ						
兼任	准教授	新津 隆士 (53)	平成26年4月	環境科学Ⅰ						
兼任	准教授	井田 旬一 (41)	平成26年4月	環境科学Ⅱ	兼任	教授	井田 旬一 (41)	平成26年4月	環境科学Ⅱ	平成26年4月教授に昇任。(26)
兼任	准教授	碓井 健克 (40)	平成26年4月	21世紀文明論※ 環境科学Ⅱ			後任なし			碓井准教授の都合(所属学部の授業担当教増)により、担当なしに変更。なお、これらの科目は他教員の担当で開講されているものがあるため、支障はない(27)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	准教授	野村 佐智代 (47)	平成26年4月	環境科学Ⅱ			後任なし			野村准教授の都合(所属学部の授業担当数増)により、担当なしに変更。なお、この科目は他教員の担当で開講されているものがあるため、支障はない(27)
兼任	准教授	加納 直幸 (56)	平成26年4月	地域研究Ⅱ※						
兼任	准教授	山ノ端 万里 (66)	平成26年4月	日本研究Ⅰ 日本研究Ⅱ						
兼任	講師	富岡 比呂子 (40)	平成26年4月	創備教育論※	兼任	准教授	富岡 比呂子 (40)	平成26年4月	創備教育論※	平成26年4月 准教授に昇任。(26)
兼任	講師	佐々木ダニエル浩 (38)	平成26年4月	Soka Education※	兼任	講師	Andrew Gebert (57)	平成26年4月	Soka Education※	佐々木講師の都合(所属学部の授業担当数増加)に伴い、平成26年度に桑原准教授の後任としてSoka Educationを担当したGebert講師を、引き続き佐々木講師の後任として同授業の担当(27)
兼任	講師	Darrell Wilkinson (39)	平成26年4月	English for Academic Purposes Academic Foundations Academic Writing I						
兼任	講師	西田 哲史 (47)	平成26年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅲ ドイツ語Ⅳ 歴史Ⅰ 地域研究Ⅱ※	兼任	准教授	西田 哲史 (47)	平成26年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅲ ドイツ語Ⅳ 歴史Ⅰ 地域研究Ⅱ※	平成26年4月 准教授に昇任。(26)
					兼任	准教授	西田 哲史 (48)	平成26年4月	歴史Ⅰ 地域研究Ⅱ	西田准教授の都合(所属学部の授業担当数増)に伴い、ドイツ語Ⅲ、ドイツ語Ⅳの担当を森講師へ変更。ドイツ語Ⅰ、ドイツ語Ⅱは他教員が担当する授業があるため後任はなし(27)
					兼任	講師	森 齊文 (42)	平成27年4月	ドイツ語Ⅲ ドイツ語Ⅳ	
兼任	講師	開沼 正 (51)	平成26年4月	歴史Ⅰ						
兼任	講師	山下 由美子 (42)	平成26年4月	学術文章作法Ⅱ 学術文章作法Ⅲ	兼任	講師	山下 由美子 (43)	平成26年4月	学術文章作法Ⅰ 学術文章作法Ⅱ 学術文章作法Ⅲ	学術文章作法Ⅰの必修化に伴い、履修者数が増加したため、開講授業数を増やし、山下講師を担当として追加(27)
兼任	講師	黄 國光 (55)	平成26年4月	コンピュータ・リテラシーⅠ						
兼任	講師	久米川 宣一 (41)	平成26年4月	環境科学Ⅰ						
					兼任	講師	李 佩 (60)	平成27年4月	人間教育論Ⅰ※ 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ	教育課程の充実を図るため、人間教育論Ⅰの担当として李講師を兼任教員として追加。あわせて中国語Ⅰ、Ⅱの履修者増加に対応するため、開講科目数を増やし、李講師を担当として追加(27)
兼任	助教	秋元 大輔 (33)	平成26年4月	21世紀文明論※ 平和学Ⅰ 平和学Ⅱ※			後任なし			秋元講師の退職に伴う変更。なお、後任なしとした2科目は、他教員の担当で開講されている授業があるため、支障はない(27)
					兼任	講師	岩木 秀樹 (47)	平成26年4月	平和学Ⅰ	
							後任なし			
					兼任	助教	小山 貴之 (45)	平成27年4月	学術文章作法Ⅰ	学術文章作法Ⅰの必修化に伴い、履修者数が増加したため、開講授業数を増やし、小山助教を担当として追加(27)
					兼任	助教	嶋田 みのり (28)	平成27年4月	学術文章作法Ⅰ	学術文章作法Ⅰの必修化に伴い、履修者数が増加したため、開講授業数を増やし、嶋田助教を担当として追加(27)
					兼任	助教	大島 光 (27)	平成27年4月	学術文章作法Ⅰ	学術文章作法Ⅰの必修化に伴い、履修者数が増加したため、開講授業数を増やし、大島助教を担当として追加(27)
					兼任	助教	木原 宏子 (24)	平成27年4月	学術文章作法Ⅰ	学術文章作法Ⅰの必修化に伴い、履修者数が増加したため、開講授業数を増やし、木原助教を担当として追加(27)
					兼任	助教	黄 若白 (26)	平成27年4月	学術文章作法Ⅰ	学術文章作法Ⅰの必修化に伴い、履修者数が増加したため、開講授業数を増やし、黄助教を担当として追加(27)
					兼任	助教	櫻井 和美 (26)	平成27年4月	学術文章作法Ⅰ	学術文章作法Ⅰの必修化に伴い、履修者数が増加したため、開講授業数を増やし、櫻井助教を担当として追加(27)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	鈴木 正敏 (64)	平成26年4月	体育講義 I						
兼任	講師	Evelyn Zraggen (38)	平成26年4月	ドイツ語 I ドイツ語 II ドイツ語 V ドイツ語 VI						
兼任	講師	藤井 香 (51)	平成26年4月	フランス語 I フランス語 II フランス語 V フランス語 VI						
兼任	講師	錢 春蘭 (59)	平成26年4月	中国語 I 中国語 II						
兼任	講師	婁 雲青 (45)	平成26年4月	中国語 I 中国語 II 中国語 III 中国語 IV						
兼任	講師	曹 妙娥 (60)	平成26年4月	中国語 I 中国語 II						
兼任	講師	張 恕茗 (53)	平成26年4月	中国語 I 中国語 II						
兼任	講師	吳 英偉 (44)	平成26年4月	中国語 I 中国語 II						
兼任	講師	何 秋平 (58)	平成26年4月	中国語 I 中国語 II						
兼任	講師	羅 奇祥 (60)	平成26年4月	中国語 I 中国語 II						
兼任	講師	王 瑞来 (57)	平成26年4月	中国語 I 中国語 II						
兼任	講師	袁 英明 (48)	平成26年4月	中国語 III	兼任	講師	袁 英明 (49)	平成26年4月	中国語 III	表講師の本務校の都合により、中国語 V、中国語 VI の担当辞退があり、同科目の後任として汪教授の担当に変更。なお、汪教授は中国語 I～IV をすでに担当しており、担当科目の追加となる(27)
				中国語 IV					中国語 IV	
				中国語 V	兼任	教授	汪 鴻祥 (61)	平成26年4月	中国語 V	
				中国語 VI					中国語 VI	
兼任	講師	Jose I. D. Alonso (54)	平成26年4月	スペイン語 I スペイン語 II						
兼任	講師	Ines P. Navarro (50)	平成26年4月	スペイン語 I スペイン語 II スペイン語 V スペイン語 VI	兼任	講師	Maria Domenech Alonso (61)	平成27年4月	スペイン語 I スペイン語 II スペイン語 V スペイン語 VI	I. Navarro 講師の退職に伴う交代(27)
兼任	講師	菅野カエリカ (47)	平成26年4月	イタリア語 I イタリア語 II イタリア語 V イタリア語 VI	兼任	講師	菅野ヴェロニカ (48)	平成26年4月	イタリア語 I イタリア語 II	菅野講師のイタリア語 V、イタリア語 VI の担当辞退に伴い、同科目を Morganti 講師の担当に変更(27)
				イタリア語 I イタリア語 II イタリア語 III イタリア語 IV					イタリア語 V イタリア語 VI イタリア語 I イタリア語 II イタリア語 III イタリア語 IV	
兼任	講師	Marcella Morganti (49)	平成26年4月	イタリア語 I イタリア語 II イタリア語 III イタリア語 IV						
兼任	講師	加納 知美 (46)	平成26年4月	ハングル I ハングル II	兼任	講師	徐 明玉 (44)	平成27年4月	ハングル I ハングル II	ハングル I・II の履修者増加に伴う同科目担当者の調整のため、同科目の担当を徐講師に変更。また、加納講師はこの変更に伴い、白講師が担当予定であったハングル III、同 IV を担当する(27)
兼任	講師	白 恩正 (40)	平成26年4月	ハングル I ハングル II ハングル III ハングル IV	兼任	講師	白 恩正 (41)	平成26年4月	ハングル I ハングル II	ハングル I・II の履修者増加に伴い、白講師が担当するハングル I、同 II の開講数を増やしたため、白講師が担当予定であったハングル III、同 IV を加納講師へと変更する(27)
									ハングル III ハングル IV	
兼任	講師	李 和貞 (41)	平成26年4月	ハングル I ハングル II	兼任	講師	李 和貞 (42)	平成26年4月	心理学概論	李講師の本務校の都合によりハングル I、ハングル II の担当辞退。後任者はなしとするが、同科目は他教員担当の授業が複数開講されているため、支障はない。また、心理学概論の履修者増加に伴い、同科目の開講数を増やし、李講師を担当として追加(27)
兼任	講師	菱川 邦俊 (44)	平成26年4月	ロシア語 I ロシア語 II	兼任	講師	覚張 シルビア (37)	平成27年4月	ロシア語 I ロシア語 II	菱川講師の他の学部授業担当科目数増加に伴い、ロシア語 I、II の担当を覚張講師へと変更。言語演習 I～IV は後任は設けられないが、同科目は他教員の担当で複数授業が開講されているため支障はない(27)
				言語演習 I 言語演習 II 言語演習 III 言語演習 IV					後任なし	
兼任	講師	草加 千鶴 (35)	平成26年4月	ロシア語 III ロシア語 IV	兼任	講師	Stella Sivakova (52)	平成26年4月	ロシア語 III ロシア語 IV	草加講師の退職に伴う変更(27)
兼任	講師	秋田 恵美子 (56)	平成26年4月	日本語 B I 日本語 B II						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	橋本 光子 (40)	平成26年4月	日本語CⅠ 日本語CⅡ						
兼任	講師	法貴 寿子 (53)	平成26年4月	日本語FⅠ 日本語FⅡ						
兼任	講師	香川 正子 (54)	平成26年4月	ポルトガル語Ⅰ ポルトガル語Ⅱ ポルトガル語Ⅲ ポルトガル語Ⅳ 言語演習Ⅰ 言語演習Ⅱ 言語演習Ⅲ 言語演習Ⅳ						
兼任	講師	コスギグレロン朝 美 (53)	平成26年4月	スワヒリ語Ⅰ スワヒリ語Ⅱ スワヒリ語Ⅲ スワヒリ語Ⅳ						
兼任	講師	須藤 Vichai Peinukachon (62)	平成26年4月	タイ語Ⅰ タイ語Ⅱ タイ語Ⅲ タイ語Ⅳ						
兼任	講師	岩木 秀樹 (46)	平成26年4月	トルコ語Ⅰ トルコ語Ⅱ トルコ語Ⅲ トルコ語Ⅳ	兼任	講師	岩木 秀樹 (47)	平成26年4月	トルコ語Ⅰ トルコ語Ⅱ トルコ語Ⅲ トルコ語Ⅳ 共通総合演習Ⅰ 共通総合演習Ⅱ	教育課程充実のため、共通総合演習Ⅰ、Ⅱの開講数を増やし、岩木講師を同科目の担当者として追加(27)
兼任	講師	二宮 由美 (50)	平成26年4月	ブルガリア語Ⅰ ブルガリア語Ⅱ ブルガリア語Ⅲ ブルガリア語Ⅳ						
兼任	講師	田中 セツ子 (71)	平成26年4月	モンゴル語Ⅰ モンゴル語Ⅱ モンゴル語Ⅲ モンゴル語Ⅳ						
兼任	講師	久山 宏一 (53)	平成26年4月	言語演習Ⅰ 言語演習Ⅱ 言語演習Ⅲ 言語演習Ⅳ						
					兼任	講師	内藤 耕三 (43)	平成26年4月	体育実技Ⅳ	教育課程の充実を図るため、兼任教員を追加(26)
					兼任	講師	内藤 耕三 (44)	平成26年4月	体育実技Ⅲ 体育実技Ⅳ	履修者増加への対応として体育実技Ⅲの開講数を増やし、内藤講師を担当として追加(27)
					兼任	講師	田代 浩二 (51)	平成27年4月	体育実技Ⅱ 体育実技Ⅳ	履修者増加への対応として開講数を増やし、兼任教員を追加(27)
兼任	講師	大塚 由紀夫 (62)	平成26年4月	音楽Ⅰ 音楽Ⅱ						
兼任	講師	鷹尾 俊一 (64)	平成26年4月	美術Ⅰ 美術Ⅱ						
兼任	講師	阿部 昇吉 (57)	平成26年4月	文学Ⅱ						
兼任	講師	山崎 達也 (56)	平成26年4月	哲学						
兼任	講師	春日 潤一 (33)	平成26年4月	倫理学	兼任	講師	春日 潤一 (34)	平成26年4月	倫理学 哲学	哲学の履修者数増加に伴い、開講数を増やし、春日講師を担当に追加(27)
兼任	講師	小林 正博 (63)	平成26年4月	歴史Ⅰ 21世紀文明論※						
兼任	講師	満田 剛 (40)	平成26年4月	歴史Ⅰ			後任なし			平成26年3月満田講師の退任。「歴史」は他に担当教員が7名いるため、支障はない。(26)
兼任	講師	栗原 淑江 (62)	平成26年4月	人間教育論Ⅱ※ 歴史Ⅱ 21世紀文明論※						
兼任	講師	和田 正彦 (66)	平成26年4月	歴史Ⅱ						
兼任	講師	井上 敬子 (60)	平成26年4月	学術文章作法Ⅲ						
兼任	講師	望月 光三 (72)	平成26年4月	数学基礎Ⅰ						
兼任	講師	阿部 隆一 (66)	平成26年4月	数学基礎Ⅱ						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	野崎 華世 (31)	平成26年4月	数学基礎Ⅱ	兼任	講師	門川 和男 (39)	平成27年4月	数学基礎Ⅱ	野崎講師の退職に伴う変更(27)
兼任	講師	宮本 勉 (70)	平成26年4月	プログラミング 情報科学Ⅰ	兼任	教授	望月 雅光 (47)	平成27年4月	プログラミング	宮本講師の退職に伴い、後任として望月教授、長野講師が担当(プログラミングはもともと2授業を開講予定であったため、これを望月教授、長野講師それぞれが開講する)(27)
					兼任	講師	長野 純一 (32)	平成27年4月	プログラミング	
					兼任	准教授	黄 國光 (57)	平成26年4月	情報科学Ⅰ	宮本講師の退職に伴い、後任として黄准教授が担当(27)
兼任	講師	山口 寿男 (67)	平成26年4月	総合科目特講※ 共通総合演習Ⅰ 共通総合演習Ⅱ	兼任	講師	山口 寿男 (68)	平成26年4月	総合科目特講	山口講師より、共通総合演習Ⅰ、Ⅱの担当辞退の申し入れがあり、同科目の担当を李講師へと変更(27)
					兼任	講師	李 佩 (60)	平成27年4月	共通総合演習Ⅰ 共通総合演習Ⅱ	
					兼任	講師	小澤 理恵子 (52)	平成28年4月	心理学概論	心理学概論の履修者増加に伴い、同科目の開講数を増やし、李講師を担当として追加(27)
					兼任	講師	鈴木 正明 (40)	平成27年4月	数学基礎Ⅰ	スーパーグローバル大学創生支援事業により数学基礎Ⅰの英語クラスを増設し、鈴木正明講師を担当として追加(27)
					兼任	講師	折本 綾子 (44)	平成27年4月	コンピュータ・リテラシーⅠ	教育課程の充実のため、同科目の開講数を増やし、折本講師を担当として追加(27)
					兼任	講師	鈴木 英司 (58)	平成27年4月	地域研究Ⅰ	教育課程の充実のため、同科目の開講数を増やし、鈴木講師を担当として追加(27)
					兼任	講師	國田 安美 (30)	平成27年4月	フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ	履修者増加への対応としてフランス語Ⅰ、Ⅱの開講授業数を増やし、國田講師の授業を追加(27)

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈〇〇学部 △△学科〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
 ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 ・ 年齢は、「**設置時の計画**」には**当該学部等の就任時における満年齢**を、「**変更状況**」には**平成27年5月1日現在の満年齢**を記入してください。
 ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書きのみを記入してください。

(2) 専任教員数

設置時の計画					変更状況					年齢構成		年齢構成(前年度の状況)	
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計	定年規定の定める定年年齢	定年を延長している教員数	定年規定の定める定年年齢	定年を延長している教員数
8	6	3	0	17	9	4	4	0	17	65	0	-	-
(8)	(1)	(3)	(0)	(12)	[1]	[Δ2]	[1]	[0]	[0]	歳	名	歳	名

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成27年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：△1)
 ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、および、平成27年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 ・ 「年齢構成(前年度の状況)」については、報告書提出の前年度の状況を記載してください。今年度初めて報告書を提出する場合は記入不要ですので、「-」を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

番 号	職 位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1	准教授	John Glenn	病気（メニエール病）のため就任辞退（26）
2			
3			

- (注) ・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任（就任辞退を含む）等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

John Glenn准教授が病気のため就任を辞退したが、担当科目はすべて3年次科目（平成28年開講）のため、初年度における学生の履修に支障はない。本年度中に後任を決定する予定であり、国際公募を実施し、現在、最終選考中。後任決定次第、ホームページで案内をする。(26)

- (注) ・ 上記（3）の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (26年4月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (27年2月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (年 月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (年 月)			

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

7 その他全般的事項

<国際教養学部 国際教養学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>① 教員組織 専任教員17名の配置：教授8名、准教授6名、専任講師3名</p> <p>② 海外語学研修の具体的計画 実習施設： a. ロンドン大学ゴールドスミス (Goldsmiths, University of London, UK) b. グリフィス大学 (Griffith University, Australia) c. ジョージメイソン大学 (George Mason University, USA) d. 南カリフォルニア大学 (University of Southern California, USA)</p>	<p>① 下記の事由により、教授9名、准教授4名、専任講師4名の配置へと変更。</p> <p>a. 准教授として採用予定であったJohn Glenn氏が就任辞退をしたため、Anar Koli氏を後任として平成27年1月に専任講師として採用。 b. 准教授として採用予定であったUgur Aytun Ozturk氏を教授として平成27年5月に採用。</p> <p>② 学生の実習先の選択肢の幅を広げるため、平成27年度より実習施設を1校追加。 実習施設： e. サイモンフレーザー大学 (Simon Fraser University, Canada)</p>

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)

(2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD活動含む)

<p>ア 全学的な取り組み</p> <p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 全学的なFD委員会(関係規程)</p> <p>b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む) 全学FD委員会開催 平成26年4月29日、9月30日、平成27年1月30日、4月29日：学部出席者各1名</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ シラバスの到達目標の共有化による授業改善に関する進捗報告について ・ 授業の収録公開促進WGの設置について ・ 学士課程教育機構FDセミナー・FDフォーラム開催について ・ 役職者(学部長以上)の授業公開について ・ 新任教員スタートアップセミナーについて ・ 「シラバスの到達目標の共有化による授業改善」について ・ 授業アンケートについて など

② 実施状況

a 実施内容

- (1) 新任教員のためのスタートアップセミナー
- (2) 学士課程教育の充実に関するセミナー
- (3) 他大学の取り組みから学ぶフォーラム

b 実施方法

- (1) 新任教員のためのスタートアップセミナー
大学主催で、今年度着任した全教員を対象として年2回開催予定
- (2) 学士課程教育の充実に関するセミナー
学士課程教育機構主催で、全教員を対象に年6回開催予定
- (3) 他大学の取り組みから学ぶフォーラム
学士課程教育機構主催で、全教員を対象に適宜開催

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- (1) 年2回開催（5月10日：参加数31名）、（7月12日：参加数31名）
- (2) 年6回開催（4月25日：参加数25名）、（5月16日：参加数18名）
（7月4日：参加数36名）、（9月11日：参加数32名）
（10月24日：参加数38名）、（12月5日：参加数34名）
- (3) 適宜開催（第1回：7月26日開催：参加数79名）

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

引き続き全学のFDに参加して意識を高めると共に、主に日本語で実施される全学FDに加えて、英語で実施する学部単位のFDも昨年度同様実施する

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

有（前期と後期の各セメスター終了時）

b 教員や学生への公開状況、方法等

各科目のアンケート結果は、WEB上の各科目のシラバス閲覧ページで学内限定で公開している。
大学共通科目全体のアンケート集計結果は、大学HP上で公開している

イ 学部における取り組み

- ① 国際教養学部専任教員の研究成果を発表するリサーチセミナーを2回実施（平成27年2月4日、平成27年3月12日）、今後各セメスター中に2～3回程度実施予定（平成27年度の一回目は5月13日に実施）
- ② 学部開設1年目の授業運営を総括する学部FDを実施（3月23日、現時点で就任している全学部教員15名が参加）

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（3）自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

学部開設（平成26年4月）から1年目を終えた現段階で、本学部の研究・教育活動は、ほぼ設置計画通りに進行している。平成27年5月1日現在までに学部専任教員17名のうち16名が本学に赴任しており（残り1名は2年次からの授業科目担当のため平成27年8月に赴任予定）、1年次対象の全ての学部専門科目を計画通り開講し、実施した。特に本学部のカリキュラムの特徴である1年次後期から2年次前期までの必修の海外留学プログラムには、入学直後に進路変更や健康上の理由で辞退した6名を除き、78名の学生が順調に参加している。また、大学全体の研究・教育体制の国際化の牽引を期待される本学部が開設された年度に、本学が「スーパーグローバル大学創成支援」事業に採択されたことも、本学部にとって大きな成果であり、学部設置の趣旨・目的の達成に向けての大きなリソースを本学部として得たと思われる。平成27年度の入学試験において、本学部の志願者数は前年度の1,143人から780人に減少したが、依然として入学定員80名に対し志願倍率は高く、また新入生を対象とするプレイスメントテスト（国語・英語・数学）の学部平均点は平成26年度と平成27年度でほぼ同じで、英語ではむしろ若干向上した点を鑑みると、学部開設1年目を終えて本学部の提供する教育プログラムに対する理解が、本学志望学生の間により良く浸透しつつあると考えられる。今後も、学部初の卒業生を輩出する平成29年度に向けて、本学部が掲げる①人文・社会科学にわたる学際的知識、②グローバル社会で通用する高度な英語運用・コミュニケーション能力、③異文化理解力、④国際社会の平和と繁栄を目指すグローバル・マインド、⑤創造的な問題解決能力、の5つの能力を備える人材の育成を目指し、申請書に記述した教育課程プログラムを着実に実践し、所期の目標を達成してまいりたい。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・平成27年4月19日 公表

b 公表方法

・大学ホームページ上に公開(平成27年4月)

③ 認証評価を受ける計画

・平成33年度に評価機関(大学基準協会)の評価を受ける予定である

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(有 ・ 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期）

(平成27年 7月 末日)

創価大学ファカルティ・ディベロップメント委員会規程

(趣旨)

第1条 本学に、教員の教育研究活動の向上を目的として不断に検討を行い、その改善、充実を図るために、ファカルティ・ディベロップメント委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(審議事項)

第2条 委員会は、次の各号に掲げる教員の教育研究活動の改善、充実の方策に関する事項を審議する。

- (1) 授業の内容及び改善の方策に関する事項
- (2) 研修会及び講習会の開催に関する事項
- (3) 学生による授業評価の実施、結果の分析及び利用に関する事項
- (4) その他委員会が必要と認めた事項

(構成)

第3条 委員会は、次の委員をもって構成する。

- (1) 学長の指名する副学長または副学長補
- (2) 教務部長及び教務部副部長
- (3) 各学部長
- (4) 学士課程教育機構長
- (5) 教育・学習支援センター長
- (6) 教務部事務部長
- (7) 学長が委嘱する教職員若干名

2 委員長は、前項第1号の委員をあてる。委員長に支障のあるときは、委員長があらかじめ指名する委員が、その職務を代行する。

(任期)

第4条 委員の任期は、職務上委員となるものを除き2年とする。ただし、再任を妨げない。

2 補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会議)

第5条 会議は、委員長が必要と認めるときに招集し、委員長が議長となる。

2 会議は、構成員の過半数の出席をもって成立し、議事は出席者の過半数をもって決定する。

(専門委員会)

第6条 委員会は、必要に応じて専門委員会を置くことができる。

2 専門委員会の委員長及び委員は、委員会の議を経て、学長が任命する。

3 専門委員会の委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。

(事務)

第7条 委員会の事務は、総合学習支援オフィス学習支援課が担当する。